

平成30年5月31日

日本共産党

代表 橋本 徳一郎 様

八代市議会 日本共産党

管外行政視察復命書

視察期日 平成30年5月23日(水)

視察先 玉名市役所

参加者 議員 橋本 徳一郎



会派（日本共産党）行政視察所見

議員名【 橋本 徳一郎 】

◆視 察 日：平成30年5月23日（水）

◆視 察 先：玉名市

◆調査項目：新庁舎建設について

○歓迎あいさつ

中尾嘉男議長より、視察に対する歓迎あいさつを受けた。

○視察者代表あいさつ

橋本徳一郎議員より、視察受け入れの謝意を述べた。

○視察 庁舎建設（建て替え）について

はじめに、玉名市の概要について説明を受け、市庁舎建て替えの経過についてスライドを伴い説明を受けた。

・市庁舎の建て替え場所の検討から始め、施設面積、必要経費などを数パターンを検討し、最終的に現在の建設地付近に決定。

・計画当初の基本構想では葬儀業費は70億円以下、財源としては主に合併特例債を予定し、可能な限り縮小する。としプロポーザル方式にて設計業者を決定。当初の基本設計での規模は以下の通り。

・敷地面積：約2.7万平米・建築面積：約4,069平米・延べ床面積：約11,576平米・鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地上5階・総事業費59.8億円・完成予定平成24年度末

平成19年度には基本設計が完成。

・平成21年11月の市長選挙で新市長就任。市庁舎建設計画を経費削減の観点からも建設位置から全面的に見直す。

・平成23年度に実施設計。基本設計をベースに規模、設計を見直す。・床面積11,576平米→10,000平米程度。・柱の最長スパンを見直し(19.2m+12.8m+14.4m→12.8m+14.4m+13.6m)。・階数減；

5階建→4階建。・階高の見直し ・建築単価の縮減 ・エコ庁舎の見直し ※全面的に費用対効果を

再検討

- ・再検討後の新庁舎の計画概要 ・敷地面積：30,680 平米 ・構造：SRC構造（鉄骨鉄筋コンクリート造） ・建築面積：3,595 平米 ・延べ床面積：10,489 平米 ・階数：地上 4 階 ・耐震構造 ・昇降機：エレベーター 2 台 ・総事業費：39 億円
- ・平成 24 年度、消費税増税等への対応のため、建設スケジュールを見直し完成予定を平成 27 年度から平成 26 年度へ。造成工事及び建築工事を前倒しした。
- ・建築業者選定で入札は予算 33 億円に対し 28.14 億円となり最終総事業費は 39.66 億円
- ・農地に接している土地のため大型重機の入れ替えや新たな工事関係者の駐車場の確保の必要がないため、その分後期と経費に有効に働いた。平成 27 年 1 月新庁舎開庁。

※視察を通しての意見・感想

- ・当日、1 階の多目的コーナーでは市民ボランティアによるコンサートが開かれていた。選挙時などは期日前投票場となるなど自由度が高いエリアとされていた。多目的コーナーの予約は埋まっているとのこと。
- ・市長交代が計画の見直しの契機となったが、結果的に総事業費が大幅に縮小されていることに感銘を受けた。必要な規模と経費をしっかりと検討した結果であり、本市の庁舎建設計画に対する意見の良い参考にしたい。
- ・今回の視察により市民への説明、情報提供と共有の重要さが実感できた。八代市でも市民への情報提供を進めるよう求めている。
- ・視察受け入れに感謝します。